科学技術振興機構報 第１５８３号

令 和 ４ 年 １ ０ 月 １ ７ 日

東京都千代田区四番町５番地３
科学技術振興機構（ＪＳＴ）
Tel：03-5214-8404（広報課）
URL https://www.jst.go.jp

「国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム）」２０２２年度第３回公募における交流計画の採択について

ＪＳＴ（理事長　橋本 和仁）は国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム）一般公募プログラムにおいて（参考）、２０２２年度第３回公募により採択する交流計画を決定しました。

２０２２年度第３回公募は、２０２２年５月１７日（火）から８月３１日（水）までの期間に合計８４件の申請があり、国際青少年サイエンス交流事業選考委員会（委員長：三木 千壽　東京都市大学　学長）による審議を経て、さくら招へいプログラム５１件（申請件数７３件）、さくらオンラインプログラム９件（申請件数１１件）の採択を決定しました（別紙１、２、３）。なお、ウクライナ、キプロス、ギリシャ、スウェーデンおよびセルビアから招へいする交流計画が初めて採択されました。

新型コロナウイルス感染拡大への対応として、さくら招へいプログラムにおける交流計画の実施にあたり、日本、送出し国、受入れ機関、送出し機関の出入国・行動制限などに関わる方針・規制などに適合しているかを受入れ機関が確認し、ＪＳＴが合意することとしています。また、年度内に招へいが実施できない場合には、代替としてのオンラインでの交流を実施することとしています。

「さくらサイエンスプログラム」のホームページには、関連情報や過去の活動報告も掲載しています。

ＵＲＬ　https://ssp.jst.go.jp/

＜添付資料＞

別紙１：２０２２年度第３回公募採択結果　交流計画一覧
別紙２：２０２２年度第３回公募採択結果　国・地域／コース／属性別人数
別紙３：２０２２年度第３回公募採択結果　機関別　採択件数
参　考：２０２２年度　国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム）一般公募プログラム概要

＜お問い合わせ先＞

科学技術振興機構 経営企画部 さくらサイエンスプログラム推進本部
〒102-8666 東京都千代田区四番町５番地３
石黒 傑（イシグロ スグル）
Tel：03-5214-8997　Fax：03-5214-8445
E-mail：ssp.press[at]jst.go.jp

２０２２年度第３回公募採択結果　交流計画一覧

別紙１

【さくら招へいプログラム】

※新規送出し機関名は赤字

No.	コース	受入れ機関名	送出し国・地域名	送出し機関名・属性別人数	交流計画のテーマ
1	B（共同研究活動）	愛知工業大学	セルビア：1人	[クラグイェヴァツ大学]　教員：1人	実験と解析による形状記憶合金の破壊機構解明
2	A（科学技術体験）	朝日大学	南アフリカ：11人	[ウェスタンケープ大学]　大学生：10人、教員：1人	AIによる医療・介護分野への活用や可能性を探る
3	A（科学技術体験）	桜美林大学	コスタリカ：11人	[コスタリカ国立大学]　大学生：10人、教員：1人	スポーツ医科学とマネジメントを科学する コスタリカ×日本野球交流
4	A（科学技術体験）	桜美林大学	マレーシア：9人 フィリピン：8人	[マレーシア国民大学]　大学生：8人、教員：1人 [セントラルフィリピン大学]　大学生：7人、教員：1人	DX時代の地方創生の実践的事例～「空港×地域観光資源×ホテル」と「人材誘致×ワーケーション」で復活・活性化する地方の好事例～
5	A（科学技術体験）	大阪公立大学	タイ：10人	[プリンスオブソンクラー大学]　大学生：8人、大学院生：1人、教員：1人	IoTにおける人工知能の利活用
6	A（科学技術体験）	大阪大学	マレーシア：8人	[マレーシアプトラ大学]　大学生：2人、大学院生：3人、教員：2人、研究者：1人	マレーシアプトラ大学若手研究者に対するバイオマス高度利用研究施設見学体験と先端分析化学実習
7	A（科学技術体験）	岡山理科大学	フィリピン：10人	[マプア大学]　大学生：6人、大学院生：1人、教員：3人	伝統木造建築のフィールド調査における復原手法を中心とする技術体験 ～日比共同比較研究にむけて～
8	A（科学技術体験）	香川大学	バングラデシュ：5人 インドネシア：5人 トルコ：5人	[ジャハンギナガール大学]　大学生：3人、大学院生：1人、教員：1人 [バンドン工科大学]　大学生：4人、教員：1人 [ゲブゼ工科大学]　大学生：2人、大学院生：1人、ポスドク：1人、教員：1人	レジリエンス・サイエンスリーダー養成を目指したリスク評価手法と減災対策を学ぶ
9	A（科学技術体験）	北九州市立大学	インドネシア：10人	[パクアン大学]　大学院生：1人 [マタラム大学]　研究者：1人 [マタラム市教育委員会]　教員：6人 [マラン市教育委員会]　教員：2人	探究型環境･防災ESDプログラムおよび教材開発に関する共同研究のための体験と交流
10	B（共同研究活動）	九州工業大学	バングラデシュ：10人	[ラジシャヒ大学]　大学院生：3人、ポスドク：3人、教員：1人、研究者：3人	学生交流から始める本格的な国際共同研究
11	B（共同研究活動）	九州工業大学	キプロス：1人 ギリシャ：4人	[キプロス大学]　大学院生：1人 [ヘレニックメディタレニアン大学]　大学生：1人、大学院生：2人、教員：1人	バイオ炭の機能材料としての活用に関する共同研究
12	C（科学技術研修）	九州工業大学	インド：7人 シンガポール：3人	[アミティ大学ノイダ校]　大学院生：4人 [インド工科大学カンプール校]　大学院生：2人、教員：1人 [南洋理工大学]　大学院生：3人	スピントロニクスデバイス技術に関する研修
13	C（科学技術研修）	九州大学	カンボジア：7人	[カンボジア農林水産省]　研究者：2人 [ヘンサムリントボンクムン大学]　教員：1人、研究者：1人 [カンボジア国立バタンバン大学]　教員：1人、研究者：2人	侵入病害虫の遺伝子検出技術の研修
14	C（科学技術研修）	九州大学	ブータン：2人 マレーシア：1人 ネパール：1人 ベトナム：3人	[ジグミ・ドルジ・ワンチュク国立病院]　その他：1人 [ケサルギャルポ医科大学]　その他：1人 [マラヤ大学]　その他：1人 [パタン健康科学アカデミー]　その他：1人 [ヴェトドック大学病院]　大学生：1人 [タインホア眼科病院]　大学生：1人 [ニンビン総合病院]　その他：1人	アジアにおける国際遠隔医療推進のための技術研修プログラム
15	B（共同研究活動）	慶應義塾大学	フィンランド：1人	[トゥルク大学]　大学院生：1人	細胞内エネルギー量の微量サンプルからの定量測定技術の開発
16	A（科学技術体験）	高知大学	マレーシア：8人	[マレーシアサインズ大学]　大学院生：3人、教員：1人 [マレーシアプトラ大学]　大学院生：3人、教員：1人	がんに対する光線治療・診断を体験する
17	B（共同研究活動）	佐賀大学	インドネシア：4人	[スラバヤ工科大学]　大学院生：2人 [スラバヤ工科大学]　大学生：2人	環境汚染物質の電気化学的検出ならびに微生物燃料電池の開発
18	A（科学技術体験）	産業医科大学	インド：7人 韓国：5人 米国：3人	[デリー大学]　大学生：6人、教員：1人 [大邱カトリック大学]　大学生：4人、教員：1人 [ジョージア大学]　大学院生：3人	「みんな違う」で考える人々の健康と福祉
19	A（科学技術体験）	芝浦工業大学	インドネシア：9人 ベトナム：8人	[スラバヤ工科大学]　大学生：8人、教員：1人 [ハノイ工科大学]　大学生：7人、教員：1人	3か国合同産業システムデザインと機械制御スキル習得ワークショップ
20	A（科学技術体験）	芝浦工業大学	インド：9人 ベトナム：8人	[インド工科大学デリー校]　大学生：8人、教員：1人 [ハノイ工科大学]　大学生：7人、教員：1人	日越印3か国の社会課題に対応するロボット設計ワークショップ
21	A（科学技術体験）	芝浦工業大学	マレーシア：11人	[マラ工科大学]　大学生：8人、大学院生：2人、教員：1人	福祉機器・リハビリテーション機器と生体信号の応用に関する技術体験
22	A（科学技術体験）	芝浦工業大学	インド：11人	[オスマニア大学]　大学生：10人、教員：1人	材料工学分野の研究室ワークショップ
23	B（共同研究活動）	島根大学	インド：7人	[インド工科大学ハイデラバード校]　大学生：2人、大学院生：4人、教員：1人	尿路感染症における病原体の正確な検出を目的としたラベルフリー分子分光学的研究
24	A（科学技術体験）	崇城大学	タイ：10人	[プリンスオブソンクラー大学]　大学生：8人、大学院生：1人、教員：1人	AI/IoT技術を活用したもの作り研究開発体験プログラム
25	A（科学技術体験）	高崎健康福祉大学	フィンランド：6人 ドイツ：6人	[ヤムク応用科学大学]　大学生：5人、教員：1人 [フランクフルト応用科学大学]　大学院生：5人、教員：1人	最先端ロボットによる高齢者・障がい者支援の体験と理解～最新技術と心のふれあいの融合～
26	A（科学技術体験）	中央大学	インドネシア：11人	[バンドン工科大学]　大学生：10人、教員：1人	モンスーンアジアにおける健全な水循環に向けた革新的水インフラ技術の創出
27	A（科学技術体験）	帝京大学	トルコ：9人	[ウシャク大学]　大学院生：8人、教員：1人	機械精密工学およびバイオサイエンス分野に関する最先端の実習実験と交流プログラム
28	C（科学技術研修）	帝京大学	ベトナム：9人	[ベトナム国家大学ハノイ校]　研究者：1人 [ベトナム国立小児病院]　その他：6人 [ホーチミン市第1小児病院]　その他：2人	感染症医療におけるベトナムとの協力体制の強化と適切な感染制御技術の習得
29	B（共同研究活動）	豊橋技術科学大学	タイ：7人	[ウボンラーチャターニー大学]　大学生：3人、大学院生：2人、教員：1人 [ナコンパノム大学]　教員：1人	高精度分子シミュレーションに基づく創薬に関する共同研究
30	B（共同研究活動）	長崎大学	マレーシア：2人 台湾：3人	[マレーシアプトラ大学]　大学院生：1人、教員：1人 [国立台湾師範大学]　大学院生：3人	縮小社会における自然資源利用を通した地域づくりに関する国際共同フィールドワーク
31	C（科学技術研修）	名古屋商科大学	エジプト：11人	[エジプト日本科学技術大学]　大学院生：10人、教員：1人	エジプトにおけるビジネス分野のデータサイエンティスト養成に向けてデータサイエンス教授法を学ぶ
32	B（共同研究活動）	名古屋市立大学	トルコ：2人	[ハジェテペ大学]　大学院生：1人、研究者：1人	原始シダ植物由来新規生物活性アルカロイドの探索研究
33	B（共同研究活動）	名古屋大学	インド：1人	[インド工科大学ハイデラバード校]　大学院生：1人	がんにおけるイオンチャネル：T型カルシウムチャネル（Cav3.2）のC末端領域の動態特性の探索

No.	コース	受入れ機関名	送出し国・地域名	送出し機関名・属性別人数	交流計画のテーマ
34	B（共同研究活動）	名古屋大学	バングラデシュ：8人	[チッタゴン大学] 大学生：4人、大学院生：3人、教員：1人	質量分析によるグライコプロテオミクス技術を用いたO型糖鎖の半定量
35	B（共同研究活動）	北陸先端科学技術大学院大学	インドネシア：12人	[バンドン工科大学] 大学生：3人、大学院生：2人、教員：1人 [インドネシア大学] 大学生：3人、大学院生：2人、教員：1人	人間と機械の音声コミュニケーション分野の先端科学における共同研究
36	B（共同研究活動）	北海道大学	スリランカ：1人	[ペラデニヤ大学] 大学院生：1人	原因不明の慢性腎臓病(CKDu)との関連が疑われるげっ歯類媒介姓人獣共通感染症の迅速診断法の確立
37	B（共同研究活動）	北海道大学	マレーシア：1人	[マレーシアサバ大学] 教員：1人	農薬曝露と子どもの健康に関する国際共同研究推進
38	C（科学技術研修）	北海道大学	韓国：1人 ネパール：1人 フィリピン：4人 スリランカ：4人 タイ：3人	[ソウル大学校] 大学院生：1人 [ガンダキ大学] 教員：1人 [デラサール大学] 大学院生：2人、教員：1人 [中央ルソン大学] 大学院生：1人 [ペラデニヤ大学] 大学院生：3人、教員：1人 [マヒドン大学] 大学院生：2人、ポスドク：1人	グローバルヘルス研究教育プログラム-持続可能な健康社会へむけてSociety5.0要素技術を学ぶ-
39	A（科学技術体験）	宮崎大学	ミャンマー：11人	[ヤンゴン大学] 大学生：5人、大学院生：4人、教員：2人	化学工学を基礎としたモノづくりの最新科学技術体験プログラム
40	A（科学技術体験）	宮崎大学	モンゴル：11人	[モンゴル国立大学] 大学生：5人、大学院生：5人、教員：1人	水環境保全と水処理に関する最新技術研修
41	C（科学技術研修）	山形大学	インドネシア：11人	[ガジャマダ大学] 大学生：10人、教員：1人	先端分子生物学的技術によるアジア地域の生物多様性の理解
42	C（科学技術研修）	山形大学	イタリア：6人 ウクライナ：6人	[トリノ大学] 大学生：4人、大学院生：1人、教員：1人 [チェルニヒウ工科大学] 大学生：4人、大学院生：1人、教員：1人	農業・林業管理・町作りのためのドローン技術と人工知能技術利用
43	B（共同研究活動）	琉球大学	インドネシア：3人	[エイクマン分子生物学研究所] 研究者：3人	薬剤耐性遺伝子のデータ解析と薬剤耐性菌のモニタリングシステム開発に関する国際共同研究の計画立案
44	A（科学技術体験）	久留米工業高等専門学校	スウェーデン：4人	[NTI高等学校ウプサラ校] 高校生：3人、教員：1人	スウェーデンの工科系高校との金属・ゴム材料を通じた先進・基盤技術体験
45	C（科学技術研修）	サレジオ工業高等専門学校	東ティモール：12人	[ドンボスコ工業高等学校ファトマカ校] 高校生：5人、教員：1人 [ドンボスコ工業高等学校マリアナ校] 高校生：5人、教員：1人	理科教材製作を活用した高専-企業連携によるグローバル理工系人材教育
46	C（科学技術研修）	都城工業高等専門学校	モンゴル：11人	[モンゴル科学技術大学付属高専] 高校生：3人、教員：1人 [新モンゴル学園高専] 高校生：3人 [モンゴル工業技術大学付属高専] 高校生：3人、教員：1人	ロボットコンテスト参加に向けた実践的なロボット製作に関する技術研修
47	A（科学技術体験）	高槻中学校・高等学校	台湾：11人	[台中市立台中第一高級中等学校] 高校生：10人、教員：1人	生命科学、放射科学分野における日本の先端技術について学ぶ体験交流
48	A（科学技術体験）	立命館中学校・高等学校	米国：11人	[ルイストンポーター高等学校] 高校生：10人、教員：1人	最先端科学がつなぐ日米の高校生科学交流
49	A（科学技術体験）	公益財団法人国際環境技術移転センター	パラオ：12人	[私立ベラウモデクゲイ高等学校] 高校生：3人、その他：1人 [公立パラオ高等学校] 高校生：7人、その他：1人	日本の廃棄物管理手法からパラオ共和国の未来を考える
50	A（科学技術体験）	公益財団法人ひろしま国際センター	インドネシア：7人 フィリピン：7人	[ラモンガン県教育委員会] 高校生：6人、教員：1人 [イマキュレートコンセプションスクールバリアッグ] 高校生：6人、教員：1人	インドネシアおよびフィリピン高校生との科学技術交流
51	A（科学技術体験）	富山県	インド：18人	[スリペンカテシュワール大学] 大学生：4人、教員：1人 [シュリパドマヴァティ女子大学] 大学生：4人、教員：1人 [アンドラ大学] 大学生：4人、教員：1人 [アチャラナガージュナ大学] 大学生：3人	くすりの富山、持続可能社会創出の取組みを通した産学官連携によるインド・アンドラプラデシュ州との交流促進

合計５１件　受入れ機関：３８機関（３１カ国・地域）

２０２２年度第３回公募採択結果　交流計画一覧

別紙１

【さくらオンラインプログラム】　　※新規参加機関名は赤字

No.	実施機関名	参加国・地域名	参加機関名・属性別人数	交流計画のテーマ
1	大阪公立大学	タイ：20人	[マヒドン大学]　大学生：10人、大学院生：10人	言葉の壁を克服する―看護学生同士のオンライン交流―
2	岡山大学	中国：12人	[蘭州大学]　大学生：5人、大学院生：5人、ポスドク：1人、教員：1人	量子力学の不思議を体験する
3	千葉大学	ミャンマー：30人	[マンダレー工科大学]　大学生：5人、大学院生：5人、教員：2人 [ヤンゴン工科大学]　大学生：5人、大学院生：10人、教員：3人	持続社会を目指す最先端半導体デバイス研究の体験
4	東京農工大学	中国：9人	[大連理工大学]　大学院生：8人、教員：1人	微細放電加工に関する国際共同研究体験プログラム
5	東北工業大学	台湾：13人	[中原大学]　大学生：10人、教員：2人、その他：1人	日本と台湾における卒業設計のクロスエスキース 2022
6	東北大学	中国：12人	[福建医科大学]　大学院生：3人 [天津医科大学]　大学院生：3人 [四川大学]　大学生：3人 [北京大学]　大学院生：3人	アジア地域における歯学・歯科医療国際ネットワーク構築促進プログラム
7	早稲田大学	フィリピン：12人	[モンティンルパカレッジ]　大学生：9人、教員：2人、その他：1人	Global化におけるDiversityを実現する科学技術イノベーション
8	一般社団法人東海国際交流促進会	中国：51人	[西華大学]　大学生：5人、大学院生：5人、教員：1人 [四川省国際科学技術協力協会]　その他：1人 [吉利学院]　大学生：10人、教員：1人 [四川師範大学]　大学生：3人、大学院生：2人、教員：1人 [四川農業大学]　大学生：5人、大学院生：5人、教員：1人 [成都錦城学院]　大学生：7人、大学院生：3人、教員：1人	製造業における人工知能の応用技術研修
9	公益財団法人日中医学協会	中国：27人	[中日友好医院]　大学院生：1人 [吉林大学]　研究者：1人 [中国医科大学]　研究者：1人 [中国医学科学院北京協和医院]　研究者：1人 [北京大学]　研究者：1人 [中山大学]　大学院生：1人 [四川大学]　研究者：1人 [上海交通大学]　研究者：1人 [西安交通大学]　大学院生：1人 [天津医科大学]　研究者：2人 他12機関から16名	日本と中国の医療・医学分野における交流

合計９件　実施機関：９機関（５カ国・地域）

２０２２年度第３回公募採択結果　国・地域／コース／属性別人数

別紙２

新規国・地域：ウクライナ、キプロス、ギリシャ、スウェーデン、セルビア

【さくら招へいプログラム】

（単位：人）

国・地域	コース・属性	コース			招へい者属性							合計
		A. 科学技術体験	B. 共同研究活動	C. 科学技術研修	高校生	大学生	大学院生	ポスドク	教員	研究者	その他	
東南アジア	インドネシア共和国	42	19	11	6	40	7		15	4		72
	カンボジア王国			7					2	5		7
	シンガポール共和国			3			3					3
	タイ王国	20	7	3		19	6	1	4			30
	東ティモール民主共和国			12	10				2			12
	フィリピン共和国	25		4	6	13	4		6			29
	ベトナム社会主義共和国	16		12		16			2	1	9	28
	マレーシア	36	3	1		18	12		8	1	1	40
	ミャンマー連邦共和国	11				5	4		2			11
南西アジア	インド共和国	45	8	7		41	11		8			60
	スリランカ民主社会主義共和国		1	4			4		1			5
	ネパール			2					1		1	2
	バングラデシュ人民共和国	5	18			7	7	3	3	3		23
	ブータン王国			2							2	2
東アジア	大韓民国	5		1		4	1		1			6
	台湾	11	3		10		3		1			14
	モンゴル国	11		11	9	5	5		3			22
アフリカ	エジプト・アラブ共和国			11			10		1			11
	南アフリカ共和国	11				10			1			11
欧州	スウェーデン王国	4			3				1			4
	フィンランド共和国	6	1			5	1		1			7
	ドイツ連邦共和国	6					5		1			6
	ウクライナ			6		4	1		1			6
	セルビア共和国		1						1			1
	イタリア共和国			6		4	1		1			6
	キプロス共和国		1				1					1
	ギリシャ共和国		4			1	2		1			4
大洋州	パラオ共和国	12			10						2	12
中東	トルコ共和国	14	2			2	10	1	2	1		16
中南米	コスタリカ共和国	11				10			1			11
北米	アメリカ合衆国	14			10		3		1			14
合　　計		305	68	103	64	204	101	5	72	15	15	476

【さくらオンラインプログラム】

（単位：人）

国・地域	属性	参加者属性						合計
		大学生	大学院生	ポスドク	教員	研究者	その他	
東南アジア	タイ王国	10	10					20
	フィリピン共和国	9			2		1	12
	ミャンマー連邦共和国	10	15		5			30
東アジア	台湾	10			2		1	13
	中華人民共和国	38	46	1	7	18	1	111
合　　計		77	71	1	16	18	3	186

２０２２年度第３回公募採択結果　機関別　採択件数

別紙３

【さくら招へいプログラム】

大学　（単位：件）

No.	受入れ機関名	採択数
1	大阪大学	1
2	香川大学	1
3	九州工業大学	3
4	九州大学	2
5	高知大学	1
6	佐賀大学	1
7	島根大学	1
8	豊橋技術科学大学	1
9	長崎大学	1
10	名古屋大学	2
11	北陸先端科学技術大学院大学	1
12	北海道大学	3
13	宮崎大学	2
14	山形大学	2
15	琉球大学	1
16	大阪公立大学	1
17	北九州市立大学	1
18	名古屋市立大学	1
19	愛知工業大学	1
20	朝日大学	1
21	桜美林大学	2
22	岡山理科大学	1
23	慶應義塾大学	1
24	産業医科大学	1
25	芝浦工業大学	4
26	崇城大学	1
27	高崎健康福祉大学	1
28	中央大学	1
29	帝京大学	2
30	名古屋商科大学	1
	計	43

高専

No.	受入れ機関名	採択数
1	サレジオ工業高等専門学校	1
2	久留米工業高等専門学校	1
3	都城工業高等専門学校	1
	計	3

高校

No.	受入れ機関名	採択数
1	高槻中学校・高等学校	1
2	立命館中学校・高等学校	1
	計	2

法人

No.	受入れ機関名	採択数
1	公益財団法人国際環境技術移転センター	1
2	公益財団法人ひろしま国際センター	1
	計	2

自治体

No.	受入れ機関名	採択数
1	富山県	1
	計	1

採択機関数：38機関

採択件数　：51件

２０２２年度第３回公募採択結果　機関別　採択件数

【さくらオンラインプログラム】

大学　（単位：件）

No.	実施機関名	採択数
1	岡山大学	1
2	千葉大学	1
3	東京農工大学	1
4	東北大学	1
5	大阪公立大学	1
6	東北工業大学	1
7	早稲田大学	1
	計	7

法人

No.	実施機関名	採択数
1	一般社団法人東海国際交流促進会	1
2	公益財団法人日中医学協会	1
	計	2

採択機関数：9機関

採択件数　：9件

参考

２０２２年度　国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム）
一般公募プログラム概要

１．事業の目的

「国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム）」は、産学官の緊密な連携により、日本の青少年と海外の国・地域の青少年との科学技術分野の交流を通して、

①科学技術イノベーションに貢献しうる優秀な人材の養成・確保

②国際的頭脳循環の促進

③日本と海外の教育研究機関間の継続的連携・協力・交流

④科学技術外交にも資する日本と海外の国・地域との友好関係の強化

に貢献し、ひいては、日本および世界の科学技術・イノベーションの発展に寄与することを目的とします。

２．対象とする国・地域

原則としてすべての国・地域を対象とします。

３．対象とする分野・テーマ

科学技術（自然科学、人文科学および社会科学）分野の交流全体を対象とします。

４．一般公募プログラム

【さくら招へいプログラム】

交流計画の目的や内容に応じて、科学技術体験コース（Ａコース）、共同研究活動コース（Ｂコース）、科学技術研修コース（Ｃコース）から選択します。招へい前・後にオンライン交流を付加した実施を推奨します。招へいの実施が困難となった場合には、オンライン交流をその代替とすることを採択の要件とします。

（１）科学技術体験コース（Ａコース）

日本の先端的な科学技術に触れる機会と日本の研究者・学生などとの交流体験を通して、科学技術分野における継続的な交流を促進するものです。

・滞在期間：原則として上限７日間となります。

・招へい人数（引率者を含まず）：単一機関から招へいする場合は、１０人を限度とし、複数の機関から招へいする場合は１５人を限度（ただし、１機関からの招へいが１０人を超えないこと）とします。

（２）共同研究活動コース（Ｂコース）

国際共同研究のテーマもしくは計画の策定、予備的な実験などの共同研究を開始する活動、あるいは具体的な共同研究に参加させる活動を対象とします。

・滞在期間：原則として上限３週間となります。

・招へい人数（引率者を含まず）：原則として１０人を限度とします。

（３）科学技術研修コース（Ｃコース）

送出し国・地域のニーズあるいは地球規模課題の解決に資する科学技術に関する具体的な技術・能力の習得機会を提供する活動を対象とします。

・滞在期間：原則として上限１０日間となります。

・招へい人数（引率者を含まず）：原則として２５人を限度とします（複数の国・地域から招へいする場合）。

※なお、１つの国・地域から招へいする場合の招へい人数は１５人、１つの国・地域かつ１機関からの招へいの場合の招へい人数は１０人を限度とします。

【さくらオンラインプログラム】

オンラインだからこそできるシリーズ的・継続的に実施する交流。日本の実施機関と海外の参加機関（相手機関の参加人数が１０名以上）によるオンライン交流を計５日以上実施します。

５．招へい者・参加者の要件

対象は、高校生、大学生、大学院生、ポストドクター、教員などです。招へいの場合には原則として日本に初めて滞在することになる４０歳以下の方が対象となり、オンライン交流の場合には来日経験は問いません。

６．その他

さくらサイエンスプログラムについては、ウェブサイトやＦａｃｅｂｏｏｋ、ＹｏｕＴｕｂｅを通じて最新情報を発信しています。また、ウェブサイトに掲載の「活動レポート」については、過去に採択した交流計画に関し、受入れ機関や招へい国、招へい者所属機関の属性（大学・高校・高専など）、コース名を入力することで簡単に報告を検索できます。ぜひご覧ください。

・ウェブサイト：https://ssp.jst.go.jp/index.html

・Ｆａｃｅｂｏｏｋ：https://www.facebook.com/sspjapan

・ＹｏｕＴｕｂｅ：https://www.youtube.com/channel/UCTpHtASQ7JzM2Vh683D_uPQ/featured

以上